

MAKE "IT"

You can make it realize in College of Industrial Technologies

Vol.1

発行

神奈川県立産業技術
短期大学校
学校通信制作プロジェクト

令和2年9月1日

産業技術短期大学校の魅力を学生自らの手でお伝えする新聞ができました！
ここでなら、この仲間となら、実践的な産業技術で「成し遂げられる」未来を
見つけられるように願いを込めて **MAKE "IT"** と名付けました。

学生作品介绍

生産技術科

製作物・オスメス

授業課題において技術向上することを目的として製作しました。



制御技術科

製作物・アームキット

電子工学実験Ⅱという授業での取り組みで、キットを組み立て、そこからアーム部分の機構を分析することを目的に製作しました。



産業デザイン科

製作物・オリジナルパッケージ

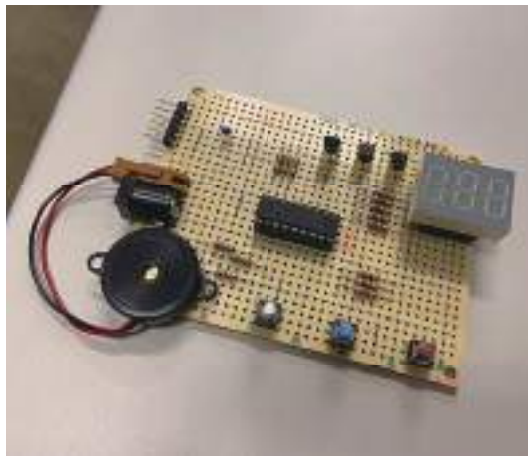
製品制作実習の課題で取り組みました。パッケージデザインができるまでの工程の理解と、アイデア力を高めることを目的として製作しました。



電子技術科

製作物・キッチンタイマー

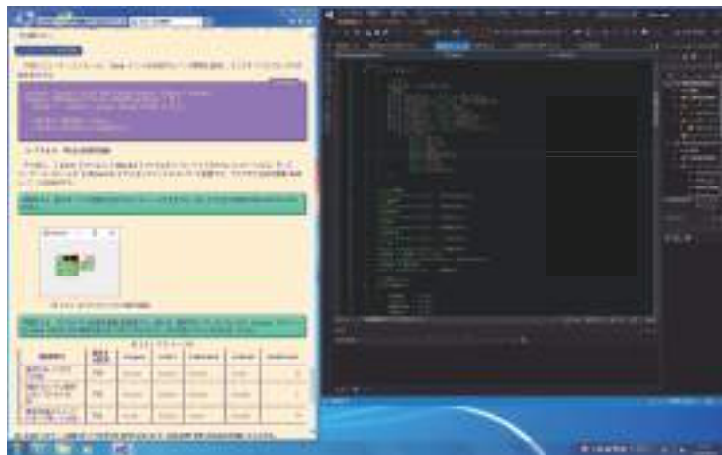
コンピューター工学という授業で取り組みました。PICというマイコンを習得することを目的に製作しました。



情報技術科

製作物・オリジナルアプリケーション

図形処理 (C++) で取り組む課題です。マインスイーパーのアプリケーションで、Windows アプリケーションの理解を目的として製作しました。



施設・設備の紹介

●生産技術科

ワイヤー放電加工機

生産技術科を代表する機械の一つである、ワイヤー放電加工機。この機械は、取り付けられた極細ワイヤーを放電させ、その熱によって金属を切断する機械です。コンピュータによるプログラムで動作し、単純な図形から、複雑なシルエット形状まで。多種多様な形に金属を切断することができます。特に、極端に細い切り出しや細長い形状の切り出しに優れております。また、熱で形が大きく変形する心配がありません。こうしてワイヤー放電加工機によって作られた金型は、プレス機に取り付けられ、今度は機械の一部となつてものづくりの一端を担います。



●産業デザイン科

3Dプリンター

産業デザイン科で使用している機械の一つである3Dプリンターは、作成したデータを元に、樹脂などを一層ずつ積層しながら、立体物をプリントして成型する機械です。プリントしたい製品の寸法データを3DCADで作成したあと、プリント用データに変換し、立体物をプリントします。産業デザイン科の課題では、学生がデザインしたハードバッグのモデルをミニスケールでプリントしています。3Dプリンターのメリットとしては、切削では加工できない形状や、加工に時間がかかると複雑な形状のパターンなどをプリントできる点が挙げられます。



安心の就職対策

本校の就職対策

各科のチューター（担任）や就職担当の先生が、企業選びから面接の受け方、履歴書の作成など、応募準備、試験の受け方まで様々な就職活動の支援を行います。さらに、就職支援の専門スタッフにより、模擬面接や個別指導などを受けることができます。

本校への求人票や企業情報は就職情報コーナーで随時閲覧できます。

また、正規のキャリアラムに就職活動が組み込まれており、ビジネスマナー、ビジネス会話など、就職活動に必要な実践的講義を行っています。



います。2～8日間の企業実習（インターンシップ）は、学生と社会人の違いに気づく貴重な機会となっています。就職活動開始直前には、「就職活動ガイド」を作成・配布して、就職活動の進め方の指導を行う「就職ガイダンス」を行います。

産業技術短期大学校職業能力開発推進協議会

産業技術短期大学校職業能力開発推進協議会は、本校の支援団体として、短大校と企業の人材育成を支援している団体です。

会員企業の従業員を対象とした講演会、セミナー、施設見学会などの各種の事業を通じて、神奈川の産業の発展と、産業を支える人材育成を支援する活動を行っています。

就活タイムライン

1年生 4月

オリエンテーション

就職活動についての心構えや近年の傾向を学べます

8月

インターンシップ

社会人として働くイメージを固めます

12月

就職ガイダンス

就活を始めるにあたって実践的な知識を得られます

3月

情報交流会






推進協参加企業の方と直接情報交換ができる機会です

2年生 6月

合同企業説明会

推進協参加企業の方に直接アピールできます。




ある日のスケジュール

 生産技術科
  制御技術科
  電子技術科
  産業デザイン科
  情報技術科

| | | | | | |
|----------------------------------|-----------------|-----------------------|--|---|----------------------------------|
| <p>1</p> <p>8:50~ 10:20</p> | <p>機械加工学 I</p> | | <p>交流回路</p> |  | <p>数学基礎演習</p> |
| <p>2</p> <p>10:30~ 12:00</p> | <p>機械加工実習 I</p> | <p>制御工学実験 ・実習</p> |  | <p>描画表現実習 II</p> <p>みんなで楽しく グループワーク</p> | <p>構造化 プログラミング 実習 II</p> |

専用の機械で
技術を習得!

~lunch~

| | | | | | |
|----------------------------------|---|--|-----------------------------|--|---------------|
| <p>3</p> <p>13:00~ 14:30</p> |  | <p>生産工学</p> | <p>電子工学基礎 実験</p> | <p>デザイン基礎実習</p> <p>PCを使った 細かい作業!</p>  | |
| <p>4</p> <p>14:40~ 16:10</p> | <p>安全衛生実習</p> |  <p>メカトロニクス 工学 II</p> | <p>他にも専門的な 授業がたくさん!</p> | | <p>ビジネス会話</p> |

~School lunch~

昼食は学生ホールにて日替わり弁当や惣菜、パン、クッキーなどを2つの会社が販売しています。パンやクッキーはバリエーションが多く悩んでしまうほど！他には家からお弁当を持参したり近くのコンビニなどでおにぎりやお弁当を買って学生ホールにある電子レンジで温めて食べたりしています。



活動中のプロジェクト

編集者コーナー

◆学校通信プロジェクト

現在、本校の学生応募状況は減少の傾向にあります。中でも製造系3科に關しては、特に著しいです。そこで、それを打破するため学生ボランティアのスタッフと担当職員が連携して、新たに「産業技術短期大学校学校通信」を制作する取り組みを始動しました。集まったスタッフが協力して、産業技術短期大学校をPRしていく学校通信について、制作検討を行い、5つの班に分かれて取材から原稿の作成まで行いました。そして、記念すべき第1号を発行する事が出来ました。第1号を制作して、学んだことなどを活かしながら早速次号の発行も検討しています。

◆女子技術者活躍推進プロジェクト

本校の女子学生の数が非常に少ないことから、技術者を目指す女性を増やすためにはどのようなしたら良いかを話し合うプロジェクトが7月から始まりました。第1回目の集会では、進路決定を始める中高生をターゲットにして技術職の魅力をアピールするのが良いのではないかとという意見にまとまりました。この結果をもとにして具体的な方法などを話し合っています。

●就職情報班 佐藤、小泉、石渡 グループとしての目標

就職活動に關する情報をお届けし、皆さんの将来のイメージを確かなものにするお手伝いをいたします。

記事を書いた感想

当校の高い就職率は、現場で使える技術を企業の方々が高く評価していることの表れだと感じました。当校で学べる専門的な知識と技術への評価は景気や時間の変化があっても変わらない価値があると思います。

今後の意気込み

次号では、もっと変わった視点の記事とか楽しい感じの内容にも挑戦してみたいです。面接でウケた話題集とか就活スーツコレクションとか(笑)

●施設班 青島、星野、麻生 グループとしての目標

多くの設備が整っており、実践的なことが学べる当校の魅力を最大限に伝えることです。

記事を書いた感想

この活動を通して、学校のことをより知りたいと思いました。

今後の意気込み

今後も学校の魅力を積極的に伝えられるよう頑張ります。

●作品班 中村、小笠原、伊藤、斎藤 グループとしての目標

学校に興味を持ってもらえるよう、授業で作った作品を載せていきます。

記事を書いた感想

他学科の作品を見る機会になって、よかったです。

今後の意気込み

この学校に興味を持ってもらえるような記事を作りたいです。

●学生生活班 広沢、山田、荒木、後藤 グループとしての目標

各学科の1年生のスケジュールを写真を使ったりして見やすくします!

記事を書いた感想

興味を引くデザインを意識した制作が、良い特訓になりましたあ!

今後の意気込み

この調子で素敵なものをみんなで作り上げてきます!

●メタ情報班 志村、田浦、高田 グループとしての目標

多くの人に当校の情報を伝えるため、大事な項目を厳選しました。

記事を書いた感想

1・2年生が交流しあう機会になりとても楽しかったです。

今後の意気込み

今後もより多くの人に興味を持ってもらえるような記事を制作します。



神奈川県立
産業技術短期大学校

ホームページはこちらから



<http://www.kanagawa-ct.ac.jp/>

SNS アカウント



twitter @kanagawa_ct



facebook

<https://m.facebook.com/kanagawa.ct/>

交通アクセス

相鉄線「二俣川駅」より 徒歩18分

〒241-0815
神奈川県横浜市港北区中環 2-4-1

お問い合わせ

電話 045-363-1232

FAX 045-362-7143

